第39回環論および表現論シンポジウム(2006年)
第一報

日本学術振興会科学研究費補助金　基盤研究 (A)(研究代表者: 中村郁 (北海道大学大学院理学研究科))、基盤研究 (B)(研究代表者: 大城紀代市 (山口大学大学院理工学研究科)) による上記シンポジウムを、下記の要領で開催いたします。

シンポジウムでの講演をご希望の方は、7月１４日 (金)までに下記の要領で必要事項を入力のうえ、お申し込みください。

なお、シンポジウムに関する情報については、環論ホームページ

http://fuji.cec.yamanashi.ac.jp/~ring/

もご覧ください。第二報 (プログラム等) は 8 月上旬に発送する予定です。

プログラム責任者　久田見 守 (山口大学大学院理工学研究科)

――――――――― 記 ―――――――――

期間：２００６年9月１６日 (土) ~ １８日 (月)

会場：広島大学学士会館 (レセプションホール及び会議室１)
〒 739-8527 広島県東広島市鏡山１− ３− １

会場責任者： 久保富士男 (広島大学大学院工学研究科
remakubo@amath.hiroshima-u.ac.jp)

プログラム責任者： 久田見 守 (山口大学大学院理工学研究科
kutami@yamaguchi-u.ac.jp)

会場案内, 宿泊案内：別紙を参照して下さい。

懇親会：９月１７日 (日) 夕刻、レストラン　ラ・ポエ–ム (学士会館１階)

招待講演者 (外国人): Amnon Neeman 氏 (オーストラリア)
Charles W. Eaton 氏 (イギリス)

講演申込：

(a) できるだけ、ホームページからフォーム入力で行ってください。

http://ring.cec.yamanashi.ac.jp/kan/

(b) 電子メール等の場合は、以下の申込書をコピーし必要事項を記入したものを、久田見宛で、お申込みください。(電子メール：kutami@yamaguchi-u.ac.jp)

第３９回環論および表現論シンポジウム講演申し込み

- 氏名：
- 所属・役職 (学年) :
- 連絡先：

  住所：

  電話：

  電子メール：
- 講演題目：
- 講演内容 (簡単に):
- 旅費の希望の有無　=　１．希望する　　２．希望しない

  (= のあとに、一方の番号を記入)

  ご希望の場合、下記にも記入してください

  学生の方：　課程　　学年

  学生以外：　等級　　号俸

  日程：　　月　　日　~　　月　　日 (　泊)

(c) 講演題目が和名の場合、英名も加えてください。

また、ご希望に反して、十分な旅費が支給できない場合があります。

(d) 講演内容のアブストラクトは、８月１８日 (金)までに提出してくださるようお願いいたします。原稿の要領は

http://ring.cec.yamanashi.ac.jp/abstract.html

を参照してください。